キャラクター名
夢希ルカ（いぶき るか）

プレイヤー名

シンドローム	ブラックドッグ ハヌマーン	ワークス	UGNチルドレンA	カヴァー	高校生
オプショナル		年齢	16~17くらい	性別	男
覚醒	無知	衝動	憎悪	初期侵食率	39 %
出自	安定した家庭	経験	大事故	邂逅	恩人

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	3	1	0			4
感覚	2	0	0			2
精神	2	0	0			2
社会	1	0	0			1

HP	30
行動値	6
(非装備時)	6
戦闘移動	11
全力移動	22

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	4	5	射撃			ＲＣ	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達	2	
運転：			芸術：			知識：			情報：UGN	2	
運転：			芸術：			知識：			情報：噂話	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
ヴィブロウィップ	
コネ：UGN幹部	
コネ：噂好きの友人	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
精鋭/トゥルーボーン	P	N		
ウィズミラー/シナリオ	P 感服	N 脅威		
助けてくれた人	P 幸福感	N 悔悟		
玉野椿	P 尊敬	N 劣等感		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 6	残り財産P： 4

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：	コスト分のHPで復活							
ハードワイヤード	3	ー	常時	至近	自身	自動	ー	
効果：	ブラックドック専用アイテムをLv個選択、常備化する、侵蝕基本値+4、侵蝕率でLvUPしない							
雷攻撃	5	2	メジャー	ー	ー	ｼﾝﾄﾞﾛｰﾑ	ー	
効果：	このエフェクトを組み合わせた攻撃力を+[Lv×2]する							
フルインストール	3	5	イニシアチブ	至近	自身	自動	100↑	
効果：	他のエフェクトと組み合わせ不可、そのR間あなたが行うあらゆる判定ダイスを+[Lv×3]個する、1シナ1回まで							
激情の早鐘	1	4	オート	至近	自身	自動	100↑	
効果	:あなたが戦闘不能から回復した時に使用、次のあなたのメインプロセス終了まであなたが行うあらゆる判定のC値-1（下限値6）、複数回使用した場合、効果は重複、1シナ1回							
コンセ：ハヌマーン	2	2	メジャー	ー	ー	ｼﾝﾄﾞﾛｰﾑ	ー	
効果：	C値-Lv							
アームズリンク	3	2	メジャー	武器	ー	白兵/射撃	ー	
効果：	このエフェクトを組み合わせた判定ダイス+Lv個							
居合い	5	3	ﾒｼﾞｬｰ/ﾘｱｸｼｮﾝ	ー	ー	白兵/射撃	ー	
効果：	このエフェクトを組みわせた判定の達成値に+[Lv×2]する、1R1回まで							
タッピング&オンエア	★							
効果：								
電子使い	★							
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

メモ：激情の早鐘

UGNのチルドレン
2，3年ほど前に夢希リト（いぶき-)という賢者の石を持つオーヴァードによって助けられた少年
その時レネゲイドの事を知ったが、何も見ていないと嘘をつき記憶処理はされなかった
リトはそれを知りつつも少年を気にかけよく声をかけていた

その後少しして覚醒
暴走してしまったが、何とか治める事が出来た
しかし家族に「化け物」扱いされてしまい、記憶処理の際に「事故で死んだ」事にしてもらった経緯がある
表社会では既に死んでしまった為、恩人である「夢希リト」から名前を貰い「夢希ルカ」と名乗るようになる

最初はリトから能力の扱い方を教わっていたが、恩人の力になりたいという強い思いから
リトとは違う戦闘スタイルにするためＲＣ型から白兵型に転向、その時能力で焼け焦げてしまう両腕をサイボーグ化した所リトに悲しまれてしまい、以降彼女に反発的な態度を取る様になってしまった

会うたびに少し喧嘩腰で話してしまうが、今でも彼女を尊敬している
数か月前にその恩人が任務で命を落としたという話を聞いてから、気分が沈みがち
玉野椿には心配されつつも任務をこなしている